

直して感謝され、また人と繋がっていく。 信頼を得るために心がけていることは。



【千葉県】PCレスキュー 代表 監物真樹氏

ふとしたきっかけで、人生が大きく舵を取ることがある。
監物氏の場合、それはカフェでの出会い、そしてパソコン整備士との出会いだった。

パソコン少年を突き動かした、 当たり前を証明する資格



カフェの片隅に店を構え、今年で4年めになる監物氏。
「元々は客だったんです。m1x1で知った店に子ども達と来たら、たまたま蓮井さんのマシンが調子悪いということで、見ればメモリが足りなかったのでメンテナンスしてあげたんです。『そういう困ったヒトはいっぱいいると思うよ』と言われて」その後、休日オンリーで開業。と言うより副業からのスタートであった。現在はフルタイム。月40〜50の依頼が舞い込む。大半は地元だが地元で匙を投げられたと、阿蘇から修理依頼品が届いた時は驚いた。むろん修理は完了。箱山からクルマを飛ばしてきたという方もいれば、アメリカから問合せが来たことも。
氏はオーディオからパソコンへ転身された異色の整備士だ。オーディオと無線が大好きで、自作パソコンを作っていた。将来は回路屋さん、定年後は趣味でアンブを作る暮らしを送りたい。それが望みだった。卒業後、大学の技術職員の座を蹴ってオーディオメーカーに入社。パソコンは趣味でいいと思っていた。品質保証部に配属されたのは天の計らいであろうか。ここでヒトが作る設計を見る目を養え、今に繋がるのであるから。
後にプログラムを触る様になり、自然とトラブル対策をする様に。その頃たまたまネットで検索していたら目に留まったのがパソコン整備士だ。好きな事を深めるためにいくつかの資格を取ってきた氏にとっては、ソフトハード双方を網羅し、フォローアップ制度のあるところが魅力に感じられ、取得に至る。

カフエの片隅に店を構え、今年で4年めになる監物氏。
「元々は客だったんです。m1x1で知った店に子ども達と来たら、たまたま蓮井さんのマシンが調子悪いということで、見ればメモリが足りなかったのでメンテナンスしてあげたんです。『そういう困ったヒトはいっぱいいると思うよ』と言われて」その後、休日オンリーで開業。と言うより副業からのスタートであった。現在はフルタイム。月40〜50の依頼が舞い込む。大半は地元だが地元で匙を投げられたと、阿蘇から修理依頼品が届いた時は驚いた。むろん修理は完了。箱山からクルマを飛ばしてきたという方もいれば、アメリカから問合せが来たことも。
氏はオーディオからパソコンへ転身された異色の整備士だ。オーディオと無線が大好きで、自作パソコンを作っていた。将来は回路屋さん、定年後は趣味でアンブを作る暮らしを送りたい。それが望みだった。卒業後、大学の技術職員の座を蹴ってオーディオメーカーに入社。パソコンは趣味でいいと思っていた。品質保証部に配属されたのは天の計らいであろうか。ここでヒトが作る設計を見る目を養え、今に繋がるのであるから。
後にプログラムを触る様になり、自然とトラブル対策をする様に。その頃たまたまネットで検索していたら目に留まったのがパソコン整備士だ。好きな事を深めるためにいくつかの資格を取ってきた氏にとっては、ソフトハード双方を網羅し、フォローアップ制度のあるところが魅力に感じられ、取得に至る。

大事なパートナー、蓮井さんと



「いろいろなところに繋がっている資格だと思っています。会報誌は毎号読ませていただいています。よほどはどのようにやっているのかとか参考になりますね」
「現場でやっているヒトには当たり前の事でも、その当たり前を証明できる資格が他にないんですよ。早く1級を取らねばと思っっています」
開業当初は悩んだ。元來技術者なので電子回路は詳しいけれど、商売に必要な接客や価格設定などが分からない。本誌に2度登場いただいたPCクリニックを知り、連絡。唐突な打診にも、社長と古屋氏にとても親切にいただいたという。
「料金表など持って行けるものは全部持っていいよと言っていたので」
経営の心がけから懇切丁寧に教えていただいた。取引先も紹介いただき、ノウハウの共有ができた。「ビジョンを持って」という社長の哲学が胸に生きていく。難度の高い修理は取引先に依頼するのだが、幾度もやりとりした北海道の会社に「監物さんなら自分でできるよ」と言われ、液晶、ネル交換やマザーボード修理等を自分でやる様に。今はPCクリニックからも依頼されるようになってきた。
「公私共々懇意にさせていただいています。一緒に戦ってくれる仲間だとまで言っていただけでした。最近では『早く人を入れて』と言われるんです」と笑う氏は、データサルベージの阿部社長とも親交がある。
中古パーツを買ってきて取り替えるだけという同業者の仕事を見、これはどうなのかと感じたことがある。
「メーカーでエンジニアをしていたので分かるのですが、初期不良や設計段階の不良というのがあつて、基板を取り替えば一旦は直るけれど、数ヶ月でまた同じ症状が出る可能性が高いんです。それを修理と言えるのかな」
根本的な解決でないのは明らかだ。交換ではなく修理をしたい。突き動かすのは使命感だ。
「メーカーではお客様からの意見を工場へフィードバックし改善していたので、それが当然だと思っっています。近頃は設計段階でコストダウンをしているケースがあり、ものによっては非常にしろい

Photo:TAICHI MISONOO